



NEWS RELEASE

2015 年 12 月 28 日

報道関係者各位

株式会社 TSUTAYA

TSUTAYA2015 年間ランキングゲームソフト部門発表 販売総合 1 位は 3DS『モンスターハンタークロス』！

全国に約1450店舗の「TSUTAYA」を展開する株式会社TSUTAYA（本社：東京都渋谷区／代表取締役社長：増田宗昭／以下、TSUTAYA）は、独自のデータベースを集計分析し、年末恒例のTSUTAYA年間ランキングを発表いたします。

TSUTAYAでは独自のデータベースを集計分析したランキングを毎年年末にご案内いたします。また、ゲームソフト販売担当MDによる、今年の総評や来年の予測についても併せてお伝えさせていただきます。当ランキングはTSUTAYA公式サイトにて公開いたしております（<http://tsutaya.jp/rank2015/>）。

■【ゲームソフト販売 総合部門ランキング】1位 3DS『モンスターハンタークロス』

〈総評 ゲームソフト 販売担当MDリーダー：松尾武人〉

全機種種の総合部門では、3DS部門トップのアクションゲーム「モンスターハンタークロス」が第1位に輝いた。シリーズ作品の大半は前作を割る販売を記録する中、本作は前作を超える販売となった。その理由としては、現在のシリーズユーザーに加え、5年以上前に他機種（PSP）でモンスターハンターをプレイしたユーザーが再び手に取っている為です。他注目作品は、WiiU部門トップで総合の第4位に入ったWiiU「Splatoon（スプラトゥーン）」。

発売自体は5月ですが、異例のロングテールで発売から半年以上たった今でも好調に売れています。従来リアル系ゲームで多かったインターネットを利用した多人数対戦型のシューティングゲームに親しみやすいキャラクターを使用して低年齢層中心に大きな支持を受け、今期WiiU本体を一番牽引したタイトルになりました。その他、昨年までは3DSが上位を独占していたランキングに、PS3やPSVなどニープラットフォームもランクインしてきており、ユーザーがライフスタイルに合わせてゲームハードを選んでいる様子が分かります。また、PS3やWiiU残念ながら集計期間の問題でランクインされていなかったPS4も販売が増えており、いつでもどこでも遊べるゲームだけでなく、より高いグラフィックでより多様な遊びが出来る据え置き型のゲーム機の販売が好調で、自宅のリビングに再びゲームが戻ってきている様子が伺えます。特にPS4に関しては10月に5,000円の値下げを実施して以降、好調な販売を記録しユーザーを拡大しています。



ゲームソフト販売 総合部門ランキング <集計期間：2015年1月1日～2015年11月30日>

順位	機種	タイトル	メーカー
1位	3DS	モンスターハンタークロス	カプコン
2位	3DS	ドラゴンクエストVIII 空と海と大地と呪われし姫君	スクウェア・エニックス
3位	3DS	妖怪ウォッチバスターズ 白犬隊	レベルファイブ
4位	Wii U	Splatoon (スプラトゥーン)	任天堂
5位	PS3	ドラゴンクエストヒーローズ 闇竜と世界樹の城	スクウェア・エニックス
6位	3DS	どうぶつの森 ハッピーホームデザイナー	任天堂
7位	3DS	妖怪ウォッチバスターズ 赤猫団	レベルファイブ
8位	PS3	テイルズ オブ ゼスティリア	バンダイナムコエンターテインメント
9位	3DS	リズム天国 ザ・ベスト+	任天堂
10位	PSV	ゴッドイーター 2 レイジバースト	バンダイナムコエンターテインメント

【TSUTAYA年代別ランキング<ゲームソフト販売 総合部門> 2011年～2015年】

TSUTAYA年代別ランキング<ゲームソフト販売 総合部門ランキング> 2011年～2015年			
対象年	機種	タイトル	メーカー
2015年	3DS	モンスターハンタークロス	カプコン
2014年	3DS	モンスターハンター 4 G	カプコン
2013年	3DS	モンスターハンター 4	カプコン
2012年	DS	ポケットモンスター ブラック2	任天堂
2011年	PS P	ファイナルファンタジー 零式	スクウェア・エニックス



■【ゲームソフト販売 PS3部門ランキング】

1位 『ドラゴンクエストヒーローズ 闇竜と世界樹の城』

2015年のPS3部門ランキングの第1位には、2月26日に発売され、爽快感あふれるバトルで人気を博したアクションRPG「ドラゴンクエストヒーローズ 闇竜と世界樹の城」が選ばれた。第2位には、「テイルズ」シリーズ20周年記念で発売された本編15作品目のRPG「テイルズ オブ ゼスティリア」が見事に選出されている。他ランクインした作品を見ると、「ワンピース 海賊無双3」や「バイオハザード リベレーションズ2」「ドラゴンボール ゼノバース」などアクション系作品が目立つ傾向となった。またアクションアドベンチャー「龍が如く0 誓いの場所」やサッカーゲーム「ウイニングイレブン2016」、シミュレーションRPG「第3次スーパーロボット大戦Z 天獄篇」など人気シリーズの最新作が強さを見せた。

ゲームソフト販売 PS3部門ランキング ＜集計期間：2015年1月1日～2015年11月30日＞		
順位	タイトル	メーカー
1位	ドラゴンクエストヒーローズ 闇竜と世界樹の城	スクウェア・エニックス
2位	テイルズ オブ ゼスティリア	バンダイナムコエンターテインメント
3位	龍が如く0 誓いの場所	セガ
4位	ワンピース 海賊無双3	バンダイナムコエンターテインメント
5位	バイオハザード リベレーションズ2	カプコン
6位	ウイニングイレブン2016	コナミ
7位	第3次スーパーロボット大戦Z 天獄篇	バンダイナムコエンターテインメント
8位	METAL GEAR SOLID V: THE PHANTOM PAIN 通常版	コナミ
9位	ドラゴンボール ゼノバース	バンダイナムコエンターテインメント
10位	プロ野球スピリッツ 2015	コナミ

【TSUTAYA年代別ランキング＜ゲームソフト販売 PS3部門＞2011年－2015年】

TSUTAYA年代別ランキング＜ゲームソフト販売 PS3部門＞2011年－2015年		
対象年	タイトル	メーカー
2015年	ドラゴンクエストヒーローズ 闇竜と世界樹の城	スクウェア・エニックス
2014年	DARK SOULS II	フロム・ソフトウェア
2013年	Grand Theft Auto V (グランド・セフト・オートV)	ロックスター・ゲームス
2012年	バイオハザード 6	カプコン
2011年	ファイナルファンタジー XIII-2	スクウェア・エニックス

「カルチュア・インフラ」を、つくっていくカンパニー。





■【ゲームソフト販売 PS4部門ランキング】

1位 『ドラゴンクエストヒーローズ 闇竜と世界樹の城』

スクウェア・エニックス発売のアクションRPG「ドラゴンクエストヒーローズ 闇竜と世界樹の城」が、PS3部門と同じく第1位を獲得。展開時期は短いながらも、11月6日発売の「コール オブ デューティ ブラックオプスIII」が第2位に、11月19日発売の「Star Wars バトルフロント」が第8位にランクインしている。9月から展開された「METAL GEAR SOLID V : THE PHANTOM PAIN」は、通常版・スペシャルエディションが順当に3、4位へランクインした。また、完全新作RPGとして注目を集めた「Bloodborne」も第7位に食い込んだ。全体的には、FPS（ファーストパーソン・シューティングゲーム）の人气がやや高く、PS3に比べてグラフィック性能が向上した分、映像美を楽しめる作品が多くランクインしている傾向だ。

ゲームソフト販売 PS4部門ランキング ＜集計期間：2015年1月1日～2015年11月30日＞		
順位	タイトル	メーカー
1位	ドラゴンクエストヒーローズ 闇竜と世界樹の城	スクウェア・エニックス
2位	コール オブ デューティ ブラックオプスIII	ソニー・コンピュータエンタテインメント
3位	METAL GEAR SOLID V : THE PHANTOM PAIN 通常版	コナミ
4位	METAL GEAR SOLID V : THE PHANTOM PAIN ＜スペシャルエディション＞	コナミ
5位	龍が如く0 誓いの場所	セガ
6位	バトルフィールド ハードライン	エレクトロニック・アーツ
7位	Bloodborne ＜初回限定版＞	ソニー・コンピュータエンタテインメント
8位	Star Wars バトルフロント	エレクトロニック・アーツ
9位	ウィッチャー3 ワイルドハント	スパイク・チュンソフト
10位	ファイナルファンタジー零式 HD	スクウェア・エニックス

【TSUTAYA年代別ランキング＜ゲームソフト販売 PS4部門＞ 2011年－2015年】

TSUTAYA年代別ランキング＜ゲームソフト販売 PS4部門ランキング＞ 2011年－2015年		
対象年	タイトル	タイトル
2015年	ドラゴンクエストヒーローズ 闇竜と世界樹の城	スクウェア・エニックス
2014年	METAL GEAR SOLID V : GROUND ZEROES	コナミ
2013年	—	—
2012年	—	—
2011年	—	—

「カルチュア・インフラ」を、つくっていくカンパニー。





■【ゲームソフト販売 PSVita部門ランキング】

1位『GOD EATER 2 RAGE BURST』

PSvita部門では、第2位のアドベンチャーゲーム「Minecraft : PlayStation Vita Edition」以外は、ドラマティック討伐アクションゲーム「GOD EATER 2 RAGE BURST」の1位を筆頭に第3～第7位、第9位へバンダイナムコエンターテインメントの作品が続々とランクイン。PSvitaとの相性の良さを見せた。作品別には、第1位の「GOD EATER 2 RAGE BURST」を含め、第3位のアクションRPG「ソードアート・オンライン－ロスト・ソング－」、そして第5位の育成RPG「デジモンストーリー サイバースルゥース」などアニメ関連作が健闘。また、2015年10月度にゲーム全機種総合ランキングで売上本数1位も獲得している（ファミ通.com調べ）。都市型神話アクションRPG「東京ザナドゥ 通常版」が第8位に入った。

ゲームソフト販売 PSVita部門ランキング ＜集計期間：2015年1月1日～2015年11月30日＞		
順位	タイトル	メーカー
1位	GOD EATER 2 RAGE BURST	バンダイナムコエンターテインメント
2位	Minecraft : PlayStation Vita Edition	ソニー・コンピュータエンタテインメント
3位	ソードアート・オンライン－ロスト・ソング－	バンダイナムコエンターテインメント
4位	GOD EATER RESURRECTION	バンダイナムコエンターテインメント
5位	デジモンストーリー サイバースルゥース	バンダイナムコエンターテインメント
6位	第3次スーパーロボット大戦Z 天獄篇	バンダイナムコエンターテインメント
7位	ワンピース 海賊無双 3	バンダイナムコエンターテインメント
8位	東京ザナドゥ 通常版	日本ファルコム
9位	太鼓の達人 Vバージョン	バンダイナムコエンターテインメント
10位	プロ野球スピリッツ 2015	コナミ



【TSUTAYA年代別ランキング＜ゲームソフト販売 PSVita部門＞ 2011年－2015年】

TSUTAYA年代別ランキング＜ゲームソフト販売 PSVita部門ランキング＞ 2011年－2015年		
対象年	タイトル	タイトル
2015年	GOD EATER 2 RAGE BURST	バンダイナムコエンターテインメント
2014年	フリーダムウォーズ	ソニー・コンピュータエンタテインメント
2013年	GOD EATER 2	バンダイナムコゲームス
2012年	ペルソナ4 ザ・ゴールデン	アトラス
2011年	－	－

■【ゲームソフト販売 WiiU部門ランキング】 1位 『Splatoon（スプラトゥーン）』

5月28日発売のアクションシューティングゲーム「Splatoon（スプラトゥーン）」が第1位にランクインしたWiiU部門。第2位のユーザー自身が2Dマリオのコースを作れる「スーパーマリオメーカー」を筆頭に、対戦型アクションゲーム「大乱闘スマッシュブラザーズ for WiiU」、パーティーゲーム「マリオパーティ10」、レースゲーム「マリオカート8」、アクションゲーム「ヨッシーワールド」などマリオ関連作品が6作品もランクイン。メーカー別で見ると、第4位のRPG「ドラゴンクエストX いにしえの竜の伝承 オンライン」以外は任天堂作品がランキングを独占している。2016年も、スポーツゲーム「マリオ&ソニック AT リオオリンピック」や「ゼルダの伝説」最新作の発売が予定されており、任天堂作品の勢いは途絶えそうにない。



ゲームソフト販売 WiiU部門ランキング ＜集計期間：2015年1月1日～2015年11月30日＞		
順位	タイトル	メーカー
1位	S p l a t o o n (スプラトゥーン)	任天堂
2位	スーパーマリオメーカー	任天堂
3位	大乱闘スマッシュブラザーズ f o r W i i U	任天堂
4位	ドラゴンクエストX いにしえの竜の伝承 オンライン	スクウェア・エニックス
5位	マリオパーティ10	任天堂
6位	X e n o b l a d e X (ゼノブレイドクロス)	任天堂
7位	タッチ！カービィ スーパーレインボー	任天堂
8位	マリオパーティ10 a m i i b oセット	任天堂
9位	マリオカート8	任天堂
10位	ヨッシーワールド	任天堂

【TSUTAYA 年代別ランキング＜ゲームソフト販売 WiiU 部門＞2011年－2015年】

TSUTAYA年代別ランキング＜ゲームソフト販売 WiiU部門ランキング＞2011年－2015年		
対象年	タイトル	タイトル
2015年	S p l a t o o n (スプラトゥーン)	任天堂
2014年	マリオカート8	任天堂
2013年	ピクミン3	任天堂
2012年	ドラゴンクエストX 目覚めし五つの種族 オンライン	スクウェア・エニックス
2011年	ドラゴンクエスト2 5周年記念 ファミコン&スーパーファミコン ドラゴンクエストI・II・III・IV Wii	スクウェア・エニックス

■【ゲームソフト販売 3DS部門ランキング】1位 『モンスターハンタークロス』

「日本ゲーム大賞2015」でフィーチャー部門を受賞し、国内出荷本数が200万本を超えた「モンハン」シリーズ最新作「モンスターハンタークロス」が、第1位を堂々獲得。第2位は、PS2で2004年に発売され、今回3DS版として復活したRPG「ドラゴンクエストVIII 空と海と大地と呪われし姫君」が選ばれる結果となった。Nintendo64などで人気を博したアクションアドベンチャーゲームのリメイク作品「ゼルダの伝説 ムジュラの仮面 3D」も、第7位に選出されている。そしてアクションRPG「妖怪ウォッチバスターズ 白犬隊」は第3位に、同時発売されたアクションRPG「妖怪ウォッチバスターズ 赤猫団」も第5位に着地。また「妖怪ウォッチ2 真打」も8位にランクインしており、レベルファイブが底力を見せる格好となった。

ゲームソフト販売 3DS部門ランキング ＜集計期間：2015年1月1日～2015年11月30日＞		
順位	タイトル	メーカー
1位	モンスターハンタークロス	カプコン
2位	ドラゴンクエストVIII 空と海と大地と呪われし姫君	スクウェア・エニックス
3位	妖怪ウォッチバスターズ 白犬隊	レベルファイブ
4位	どうぶつの森 ハッピーホームデザイナー	任天堂
5位	妖怪ウォッチバスターズ 赤猫団	レベルファイブ
6位	リズム天国 ザ・ベスト+	任天堂
7位	ゼルダの伝説 ムジュラの仮面 3D	任天堂
8位	妖怪ウォッチ2 真打	レベルファイブ
9位	どうぶつの森 ハッピーホームデザイナー ニンテンドー3DS NFCリーダー／ライター セット	任天堂
10位	ファイアーエムブレム if 白夜王国	任天堂



【TSUTAYA年代別ランキング<ゲームソフト販売 3DS部門> 2011年－2015年】

TSUTAYA年代別ランキング<ゲームソフト販売 3DS部門ランキング> 2011年－2015年		
対象年	タイトル	タイトル
2015年	モンスターハンタークロス	カプコン
2014年	モンスターハンター 4 G	カプコン
2013年	モンスターハンター 4	カプコン
2012年	とびだせ どうぶつの森	任天堂
2011年	モンスターハンター 3 (トライ) G	カプコン

【年間ランキング概要】

- 集計期間 : 2015年1月1日(木)～2015年11月30日(月)

【ランキング転載、報道におけるお願い】

- 全てのランキングデータについて、テレビ・新聞・雑誌等での転載は無償で可能です。なお、ご利用される場合は、「TSUTAYA年間ランキング」もしくは「TSUTAYA 調べ」と必ずご記載下さい。
- インターネット媒体等で利用する際は「TSUTAYA 年間ランキング」もしくは「TSUTAYA 調べ」とご記載頂いた上で、<http://www.tsutaya.co.jp/rank/year.html> 表記を行ってください。また、ランキングデータより該当商品へのリンクバナーなどを張られる場合は、TSUTAYA online の該当商品サイトに対して、リンクを張っていただけますようお願いいたします。なお、TSUTAYA オンラインショッピングを運営する株式会社 T-MEDIA ホールディングスではアフィリエイトプログラムをご用意しております。アフィリエイトプログラムをご希望の方は、<http://shop.tsutaya.co.jp/affiliate.html> より詳細をご確認ください。

本件に関するお問い合わせ：

株式会社TSUTAYA 広報部 野口・大下
TEL：03-6800-4764

「カルチャー・インフラ」を、つくっていくカンパニー。

